

各種窓口のご案内

総合相談窓口は	警察総合相談室	055-233-9110 #9110 (プッシュ式: 県内どこからでも)
採用に関することは	採用専用フリーダイヤル	0120-314-874 (フリーダイヤル)
犯罪被害者等の支援に関することは	山梨県犯罪被害者等総合支援窓口(県)	055-233-4180
登山届の提出は	山岳情報ファックス	055-224-1180
子供の悩み、保護者の悩みなどは	ヤングテレホン	0120-31-7867 (フリーダイヤル)
環境犯罪に関することは	環境犯罪110番 (ファックスのみ)	055-223-5374
サイバー犯罪に関することは	生活安全捜査課 サイバー犯罪対策室	055-221-0110 (代)
性犯罪に関することは	性暴力110番	055-224-5110 #8103 (フリーダイヤル、24時間対応)
拳銃に関することは	銃器110番	0120-10-3774 (フリーダイヤル)
薬物に関することは	薬物110番	055-228-8974
交通渋滞状況等の照会は	日本道路交通情報センター	050-3369-6619 (県内のみ) #8011 (全国どこからでも)
運転免許に関することは (試験更新・再交付)	運転免許テレホンサービス (自動ガイダンス)	055-285-4871~3
運転免許の自主返納などに関することは	安全運転相談窓口	#8080 (全国どこからでも)
過激派情報は	過激派110番	055-226-9393

警察相談ダイヤルは「#9110」です!!

県警察では、悩みごとを・困りごと等の相談や警察に対する意見、要望を
警察総合相談室 **ダイヤル「#9110」**
で受け付けています。
また各警察署でも、総合窓口において各種相談を受け付けています。
一人で悩まず、まずはダイヤル「#9110」で相談してみましょう。



山梨県警察



山梨県公安委員会
ホームページ

<https://www.pref.yamanashi.jp/police/kouaniinkai>



山梨県警察ホームページ

山梨県警 検索

<https://www.pref.yamanashi.jp/police>



ふじ君安心メール
(不審者情報、犯罪発生情報、
防犯情報等の配信)の登録は

https://fujikun-anshin.police.pref.yamanashi.jp/fujikun_m/reglst.aspx



山梨県警察公式
ツイッターアカウント
@YamanashiPolice



YouTube
山梨県警察公式チャンネル

やまなしのけいさつ

YAMANASHI PREFECTURAL POLICE



2023



活動指針

県民のために、県民とともに
安全・安心なやまなしをめざして

重点目標

- 犯罪抑止総合対策の推進
- 悪質・重要犯罪の徹底検挙
- 交通死亡事故抑止総合対策の推進
- 災害・テロ等緊急事態対策の推進
- サイバー空間の脅威に対する総合対策の推進
- 暴力団等組織犯罪総合対策の推進
- 勤務環境・服務規律・健康管理等の警察活動の基盤確立



山梨県警察本部

〒400-8586 甲府市丸の内一丁目6番1号
TEL 055-221-0110

警察本部庁舎

構造 鉄骨造 地下1階柱頭免震構造

階数 地下2階、地上9階、屋上ヘリポート
防災行政無線鉄塔等

地下2階・・・駐車場

2階・・・受付、警察総合相談室
交通反則通告センター
警察展示コーナー (POLICEふじ君ひろば)

5～7階・・・執務室等

8階・・・通信指令室、交通管制センター

9階・・・見学スペース

山梨県警察組織図

令和5年4月1日



- 甲府警察署
- 南甲府警察署
- 南アルプス警察署
- 甲斐警察署
- 北杜警察署
- 諏沢警察署
- 南部警察署
- 笛吹警察署
- 日下部警察署
- 富士吉田警察署
- 大月警察署
- 上野原警察署

生活安全部

犯罪抑止に向けた取組の推進

管内の犯罪情勢や地域住民の要望等を的確に把握し、実態に即した警察活動を展開するとともに、自治体、学校、自主防犯ボランティア団体等と適切な役割分担の下に連携を強化し、情報共有や見守り活動といった防犯活動を効果的に実施し、県民生活の安全確保に向け、社会の変化に適応した総合的な犯罪抑止対策を推進しています。

「山梨県警察犯罪抑止総合対策統一スローガン」

みんなで築こう 安全・安心 やまなしけん



防犯ボランティア団体との合同見守り活動



関係機関・団体との農作物盗難対策合同パトロール

「ながら見守り活動」への協力を呼びかけています。散歩をしながら、買い物をしながら、花の水やりをしながらなど、日常生活をしながら地域や子供達を見守る自主的な活動です。

防犯には、地域の目が非常に重要になります。「ながら見守り活動」で地域の目を増やしましょう。

サイバーセキュリティ対策の推進

近年、スマートフォンやタブレット端末等の普及に加えて、IoT機器が普及し、インターネットは日常生活に欠かせないものとなっています。

インターネットの発達に伴い、サイバー犯罪は年々増加しており、その手口も悪質・巧妙化しています。

県警察では、県民が安全で安心してインターネットを利用できるよう、サイバー犯罪の取締りを強化するとともに、サイバー犯罪防止のための広報啓発活動を積極的に行っています。

また、県内の産業、学術機関、警察等官公庁の「産学官」の連携による「山梨県サイバーセキュリティ促進ネットワーク」を通じた、先制的なサイバーセキュリティ対策に取り組むとともに、県警察全体のサイバー犯罪に対する対処能力を高めるための取組として「サイバーセキュリティ競技会」を開催するなど、高度なサイバー犯罪に対応できる人材育成を推進しています。



山梨県
サイバーセキュリティ
促進ネットワーク



第3回
サイバーセキュリティ
競技会の状況

山梨県警察ホームページもご確認ください!!
<https://www.pref.yamanashi.jp/police/kurashi/cyber/index.html>
または、『山梨県警察 サイバー』で検索!!



山梨県警察
ホームページ
「サイバー犯罪」
ページ

山梨県警察 サイバー 🔍 検索

地域に密着し、住民の安全・安心を守る地域警察

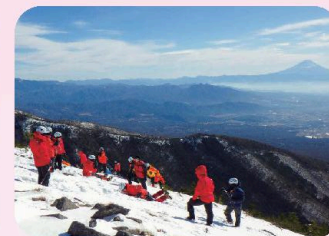
交番・駐在所を拠点とした活動やパトロール、山岳遭難・水難事故における救助活動、列車・鉄道施設内の警戒活動等、地域の安全を守り、事件・事故に迅速かつ的確に対応する活動を行っています。



交番・駐在所活動



パトロール



山岳遭難救助活動

少年サポートセンター

少年やその保護者の悩みごとや困りごとなどについて、気軽に相談できる相談窓口を開設しています。相談は面接、電話、メールのいずれの方法でも受け付けています。

また、問題を抱えた個々の少年に対し積極的に手を差し伸べ、地域社会との絆（きずな）の強化を図る中でその立ち直りを支援し、少年を厳しくも温かい目で見守る社会気運を醸成するなど、「非行少年を生まない社会づくり」を推進しています。

◆少年相談電話（ヤングテレホン）

☎ 0120-31-7867

月～金 8:30～17:00

◆少年相談メール

県警ホームページ内の「少年サポートセンター」ページからアクセスできます。

※携帯電話からは、県警ホームページの「山梨県警察本部公式携帯サイト」の「ヤングテレホン」ページからアクセスできます。



山梨県警察本部
公式携帯サイト
ヤングテレホンページ

通信指令室

県警察では、事件・事故などの110番通報に、24時間体制で対応しています。

110番通報を受理した通信指令室では、直ちに通報内容を管轄する警察署やパトカーなどに伝え、現場に急行させます。

また、110番映像通報システムにより、スマートフォン等から事件・事故現場の映像や画像などを通信指令室に送信することも可能となりました。

なお、110番通報は緊急通報です。落とし物や運転免許の更新手続きなどにつきましては、最寄りの警察署、交番・駐在所にお問い合わせください。

各種相談ごとは、「#9110」のご利用をお願いします。



● 警察総合相談室 #9110 (# が使用できない場合は 055-233-9110)

● 音声による110番通報が困難な方は警察庁の110番アプリシステムをご利用ください。

※施設見学も受け付けておりますので、希望者は警察本部総務課にお問い合わせください。

刑 事 部

安全・安心なやまなしをめざして

令和4年の刑法犯認知件数は2,890件と、戦後最多を記録した平成14年の5分の1以下に減少していますが、令和3年と比較するとやや増加しました。

この増加の要因としては、車上ねらい、自動販売機ねらい、自転車盗などの屋外窃盗が増加したことが挙げられます。

県警察では、犯罪抑止総合対策及び各種捜査活動を強力に推進しており、これにより犯罪情勢には改善傾向が見られますが、電話詐欺や県内特有の果実窃盗など、県民が不安を感じる身近な犯罪が発生しているため、体感治安の向上には至っていません。

今後も、県民生活を脅かす犯罪の徹底検挙に努めるとともに、犯罪組織の徹底した解明、壊滅に向けた取組を推進していきます。



組織犯罪対策

「組織犯罪」というと、暴力団のことが思い浮かぶかもしれませんが、実際には外国人マフィア、半グレ集団、暴走族、窃盗団、特殊詐欺グループなど多種多様な組織によって、粗暴犯以外にも、薬物犯罪、詐欺などの知能犯や経済犯罪といった様々な事件が引き起こされています。

近年、これら犯罪組織の資金獲得活動は、時代の変化に対応して取締りや法規制の緩やかな分野へ広がるなど、悪質・巧妙・多様化していることから、組織犯罪捜査はますます複雑・困難となっています。

県警察では、犯罪組織の弱体化・壊滅を図るため、総力を挙げて、首魁等組織の中核を担う幹部の検挙、構成員の反復継続検挙により、社会生活からの長期隔離を図るなど、人的基盤弱体化のための取締りを推進するとともに、薬物事犯の検挙や犯罪収益の没収・追徴により資金源根絶を図り、さらに違法な力の象徴である銃器の取締りを徹底しています。

また、取締りとともに、県民、県、市町村、事業者、（公財）山梨県暴力追放運動推進センター、県弁護士会等の関係機関・団体と協力し、総合的な暴力団排除活動に取り組むほか、犯罪組織が悪用する制度について情報共有を図ることなどにより、社会を挙げた組織犯罪対策の推進に努めています。



上野原警察署・大月警察署・組織犯罪対策課
上野原市大野地内における大麻所持・大麻栽培事件押収品

上野原市大野地内における
移住夫婦による大麻所持・大麻栽培事件押収品

暴力団の行為は、犯罪として処罰されるものだけでなく、暴力団対策法等によって規制することができる場合があります。

悩まず、どんな小さなことでも最寄りの警察署、交番、駐在所まで相談してください。

事件解決のための鑑識活動

犯罪現場は「証拠の宝庫」であり、犯人検挙・事件解決の手がかりとなる資料が残されています。

警察では、綿密な現場鑑識活動によって指紋や足跡等の資料を採取し、犯人検挙・事件解決のための重要な証拠として活用しています。

また、鋭敏な嗅覚を有する警察犬は、逃走した犯人の追及、遺留品の検索、行方不明者の捜索等で活躍しています。



現場鑑識活動



犯人の追及

科学捜査研究所

犯罪現場から採取した様々な鑑定資料は、科学捜査研究所で鑑定し、犯人検挙、事件解決の重要な証拠になります。

科学捜査研究所では、法医、化学、機械、電気、心理学等の専門知識や分析技術を有する職員が、DNA型鑑定、薬物・毒物の分析、火災や交通事故の原因究明、筆跡鑑定、ポリグラフ検査、犯罪者プロファイリング等の科学捜査を担当しています。



DNA型鑑定



新型コロナウイルス血液薬物鑑定

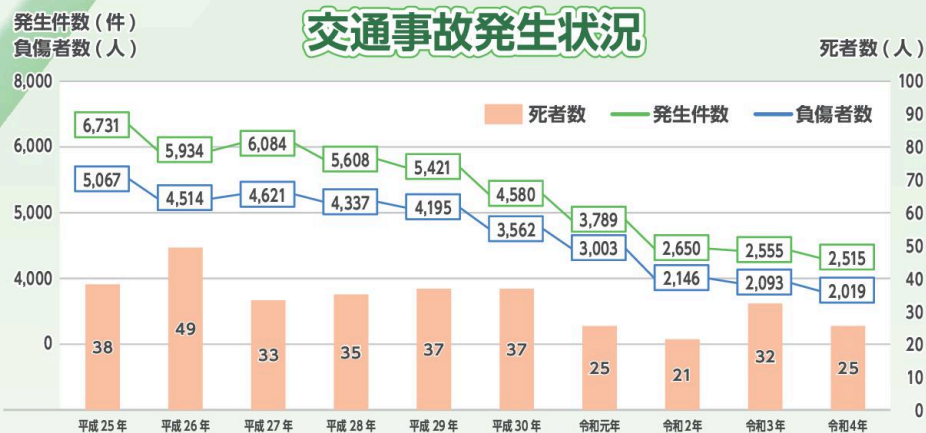
交通 部

交通死亡事故抑止総合対策の推進

令和4年中の県内における交通事故発生状況は、発生件数・死者数・負傷者数のいずれも前年に比べ減少しました。

交通死亡事故では、高齢者が犠牲となる事故の割合が高く、また、飲酒運転による事故も後を絶たないなど、依然として厳しい状況となっています。

県警察では、このような状況を踏まえ、自治体、交通関係機関・団体等と連携した広報活動、タイムリーな情報発信及び交通安全教育に取り組むとともに、良好な自転車交通秩序の確立のための総合対策、交通事故実態を踏まえた交通指導取締りや合理的な交通への改善、高齢者事故防止対策といった諸対策を推進し、悲惨な交通事故の防止を図っていきます。

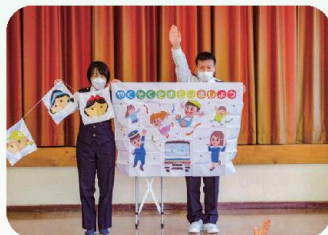


交通安全教育

交通安全教育車「さちかぜ号」による活動をはじめ、学校・関係機関における交通安全教室の開催等、園児・児童から高齢者まで、年齢層に応じた参加・体験・実践型の交通安全教育を推進しています。



「さちかぜ号」による交通安全教室



スタントマンによる交通安全教室

総合交通センターの学習ルーム・体験コース

学習ルーム・体験コースは、県内における交通安全教育の総合拠点であり、幼児から高齢者まで幅広い年齢の方々に交通安全について学んでいただける施設です。

学習ルームでは、シミュレーターを使用して歩行者や自転車、四輪車の危険な場面を体験学習することができます。

また、体験コースでは「正しい道路の歩き方教室」、「正しい自転車の乗り方教室」及び「高齢者体験型交通教室」等を行っています。



歩行教室



自転車教室



歩行者シミュレーター



自転車シミュレーター体験

交通管制センター

交通管制センターでは、信号機を制御するコンピュータや大型ディスプレイの交通情報表示板等の交通管制システムを使って、交通状況の管理をきめ細やかに行っています。

また、道路に設置している交通情報板に県内の交通状況や災害発生時の交通規制状況を表示して、ドライバーに道路交通情報をリアルタイムにお知らせするなど、安全で円滑な道路交通の確保に取り組んでいます。

施設見学も受け付けておりますので、詳しくは、警察本部総務課にお問い合わせください。



交通管制センター

警 備 部

大規模災害等緊急事態に備えて

各都道府県警察には、大規模災害等緊急事態に備えて広域緊急援助隊という災害対策の専門部隊が編制されています。この部隊は、都道府県の枠を越えて出動し、被災者の救出救助、避難誘導、緊急交通路の確保、検視等の活動に当たります。



静岡県熱海市伊豆山地区土砂災害における活動



災害救助訓練

テロの未然防止のために

テロを未然に防止するためには、関係機関、民間事業者、地域住民との緊密な連携が重要です。県警察では関係機関等と連携し、情報の収集・分析を図り、テロ等違法行為の未然防止に努めています。

また、万が一、テロ容疑事案が発生した場合に備え、爆発物処理部隊、NBCテロ（核（Nuclear）、生物（Biological）、化学（Chemical）物質を使用したテロの総称）対応部隊等の訓練を強化し、対処能力の向上に努めています。



爆発物処理訓練



NBC対処訓練

警 察 学 校

時代に応じた「強さ」と「しなやかさ」を兼ね備える警察官の育成

警察学校では、警察官としての「強さ」と刻々と変化する時代に的確に対応できる「しなやかさ」を備え、真に県民から求められる警察官を育成するため、厳正な規律のもと、警察実務等の基本知識や技能を習得するとともに、豊かな識見・人格を育む教養を行っています。



現場対応訓練



クラブ活動



トレイルランニング

気力と体力の醸成

法律や実務教養とともに、平素から柔道や剣道、逮捕術等の訓練やトレーニングに励むことで、基礎体力の向上による職務執行への自信と精神力の醸成に努めています。



柔 道



剣 道



逮 捕 術

音 楽 隊

県民との音の架け橋

山梨県警察音楽隊は創立以来、各種警察活動や地域・学校のイベントに出演するほか、定期演奏会を開催するなどして、県民と警察のふれあいを深める「音の架け橋」として活動しています。

音楽隊に関するお問い合わせ
警察本部総務課

055-221-0110



第15回ふれあいコンサート